



# 君の未来を 考えるセミナー

第32回  
6/23  
火  
19:30~21:00  
無料 オンライン

## 「新しい職業」を知り将来の選択肢を広げる

東進で憧れの志望校合格を果たした多くの先輩たちの共通項——それは、将来について考え、漠然とした自分の夢を「志」へと高めていたことです。自分や社会の未来を考えながら、「将来こんなことを成し遂げたい」という具体的な将来像を持つことで、そこから「こんなことを学びたい」「この大学 / 学部に行きたい」という気持ちが高まり、努力を続ける原動力となります。

君の未来を考えるセミナーは、デジタル時代を

生きていく中で今までになかった価値を生み出している先生の特別講義。デジタル技術進歩を担う仕事、進化する技術を駆使して世界を豊かにする仕事、デジタル技術の発展で新たに生まれる課題を解決する仕事……。新分野を切り拓く先生方の知見に触れ、「自分の生きる未来はどうなるか?」「将来どうありたいのか?」、そして「何のために勉強するのか?」、そんな疑問の答えを見つけに行きましょう!

第32回

講演タイトル

## 未来を創る研究者の挑戦 ~“超える”から始まる自分のキャリア~

株式会社リバネス  
代表取締役社長 CCO (Chief Culture Officer)

いのうえ じょう  
井上 浄 先生

東進生  
早稲田塾生は  
こちら

実施  
概要

- 対象 ▶ 高3生・高2生・高1生・高0生※とそこそご父母  
受講料 ▶ 無料招待  
受講方法 ▶ Zoom にてオンラインリアルタイム開催

皆さんからの質問にもお答えします!!



※高0生：高校生レベルの学力を持った中学生



東進ハイスクール

東進衛星予備校

WASEDAJUKU

早稲田塾

# 未来を創る研究者の挑戦

## ～“超える”から始まる自分のキャリア～

### 先生からのメッセージ

## 知的好奇心を社会実装へ 境界を越える未来の創り方

企業や大学、国境の垣根を超えながら、研究者たちはどのように未来を創っているのでしょうか。本講演では、研究者としての挑戦やベンチャー創業の実例を通して、「好き」や「好奇心」がどのように社会を変える力になるのかをお話します。

高校時代に進路に悩み、失敗や遠回りを経験した自身の体験から、研究との出会い、そして株式会社リバネス創業に至るまでの道のりを紹介します。リバネスは、理系大学院生15名による「出前実験教室」から始まりました。中高生の理科離れという社会課題に向き合い、「科学のおもしろさを直接届けたい」という思いからスタートした活動は、やがて教育だけでなく、研究、人材育成、ベンチャー創業支援へと広がっていきました。

現在リバネスでは、「科学技術の発展と地球貢献を実現する」というビジョンのもと、若手研究者の育成、研究成果の社会実装、そして世界を変えるベンチャーの創出に挑戦しています。医療、環境、食、エネルギーなど、世界が抱えるさまざまな課題に対して、研究者や企業、地域が連携しながら、新しい未来を生み出そうとしています。本講演では、その最前線の事例も交えながら、「研究が社会を変える瞬間」をお伝えします。

「自分には何ができるのか」「将来、どんな仕事をするのか」「まだ答えが見つからない」

そんな悩みを持つ皆さんに、“超える”ことから始まるキャリアと、未来をおもしろくする挑戦について、一緒に考える時間にしたいと思います。

▶ 講義後は、皆さんからの質問にも答えていきます。



株式会社リバネス  
代表取締役社長 CCO (Chief Culture Officer)

井上 浄先生

群馬県立高崎高校卒業、東京薬科大学薬学部卒業、東京薬科大学 大学院 薬学研究科薬剤学専攻 博士課程修了。博士(薬学)、薬剤師。2002年、大学院在学中に理工系大学生・大学院生のみでリバネスを設立。博士課程を修了後、北里大学理学部助教および講師、京都大学大学院医学研究科助教、慶應義塾大学特任准教授を経て、2018年より熊本大学薬学部先端薬学教授、慶應義塾大学薬学部客員教授に就任・兼務。研究開発を行いながら、大学・研究機関との共同研究事業の立ち上げや研究所設立の支援等に携わる研究者でありアントレプレナー。東北大学大学院医工学研究科客員教授、北里大学薬学部客員教授、武蔵野大学アントレプレナーシップ学部客員教授、経産省産業構造審議会委員、文部科学省中央教育審議会委員、JST START - 大学推進型およびスタートアップエコシステム共創委員等も務め、多くのベンチャー企業の立ち上げにも携わり顧問を務める。

## 君の未来を考えるセミナー

### これまでの参加者の声

職業をはじめいろいろな変化が起きることをとても大変そうだと感じていたが、今回のセミナーを受講して前向きに思えた。

◎ 東京都 高2生

論文の中で感じ方を微分方程式に落とし込んだところや、立場により評価が異なる話をしてくれたところが、探究の参考にもなるなど印象的に感じました。

◎ 徳島県 高3生

エンジニア=数学や理科に特化ではなく、順序立てて思考するうえで全ての科目が必要ということ学びました。

◎ 奈良県 高3生

鉄道の混雑具合などにも数学が使われていることが面白く、人間の心理と数学の関係性もとても興味深かったです。

◎ 福井県 高2生の保護者

目的や意義を明確にすることで、やるべき手段が見えてくる事を学んだ。

◎ 神奈川県 高1生

セミナーで先生のお話を聞いて、少しでも興味を持ったことには失敗を恐れずに挑戦してみようと思うようになりました。

◎ 群馬県 高1生